



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

### ■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

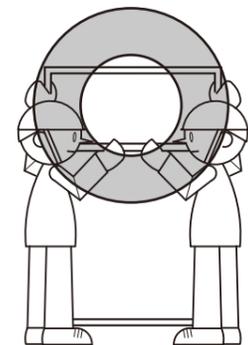
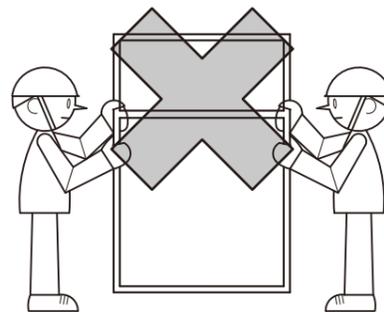
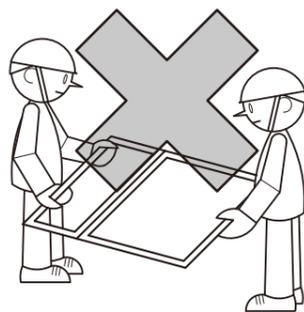
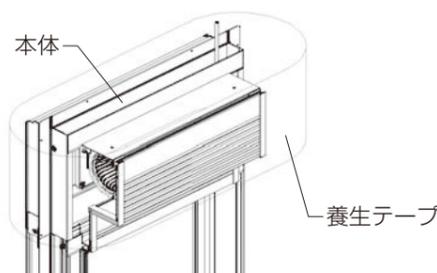
**▲注意** …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記の事項をお守りください。
  - ・ねじは  $2.5 \pm 0.5\text{N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5\text{kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで締めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
  - ・かん合部は、必ずかん合してください。
  - ・上枠と本体の間に段差がないことを確認してください。
  - ・防水テープは本体縦枠・サッシ縦枠に沿って必ず圧着してください。

### ■組立て上へのお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 枠連結部に無理な力をかけないでください。枠が変形するおそれがあります。移動する場合は、立てたまま製品部分をしっかり支持してください。
- 製品組立て後の取付けは、サッシおよび段窓排気ファンに同梱されている『取付け説明書』をご確認ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際はしっかり保護してください。
- 組立て後の出荷には、本体と室内カバーを養生テープなどで固定してください。運送中に室内カバーが落下もしくは破損する原因となります。
- 室内カバーの取付けは、サッシを取付けてから行ってください。
- サッシに同梱されている組立て説明書のとおり組立ててください。必ずサッシ指定のねじを使用してください。
- 取り外したねじは、サッシと組み合わせる時に使用しますのでなくさないでください。
- 防火設備ラベルが貼られていることを確認の上、サッシ（防火）と組立てしてください。



### ■部品・ねじ一覧表

本体	㊦ 縦枠連結材	㊧ アングル固定ねじ	㊨ サッシアングル固定ねじ	㊩ アングル固定ナット
		 トラス小ねじ M4×10	 皿ドリルねじ φ3.5×13	 M4用
	 バインドタッピングねじ φ4×20	 防水テープ		

取付け時に使用		
㊰ 縦枠連結材施工ねじ  低頭ねじ φ3.1×25	㊱ 本体施工釘  スクリュー釘 #14×38	㊲ 上枠固定ねじ  皿木ねじ φ3.1×16

## ■組立て方法

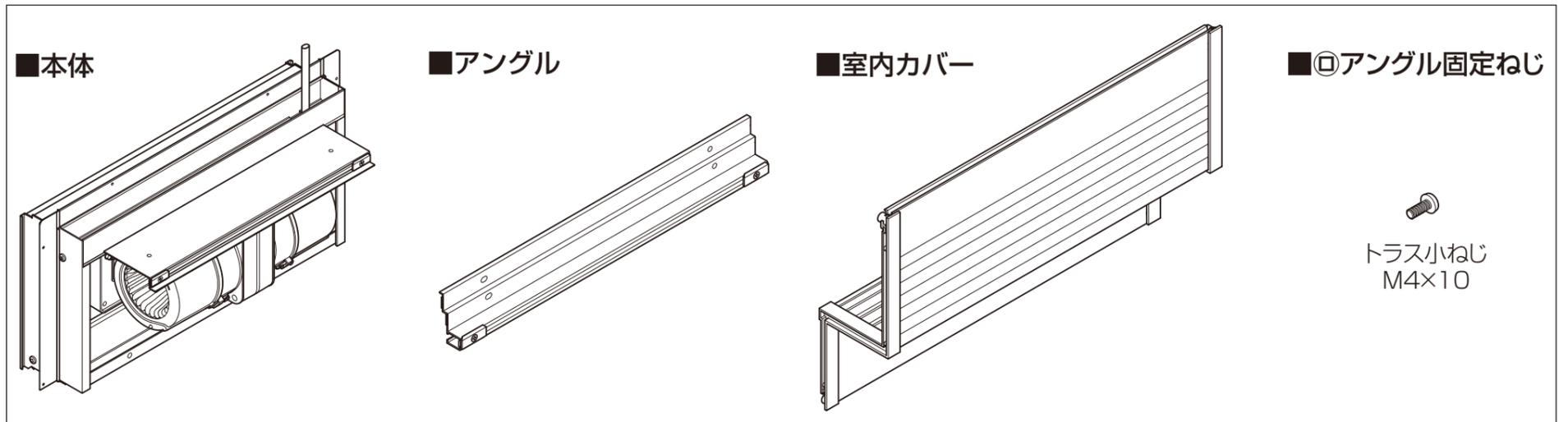
### 1 サッシ枠の組立て

お願い

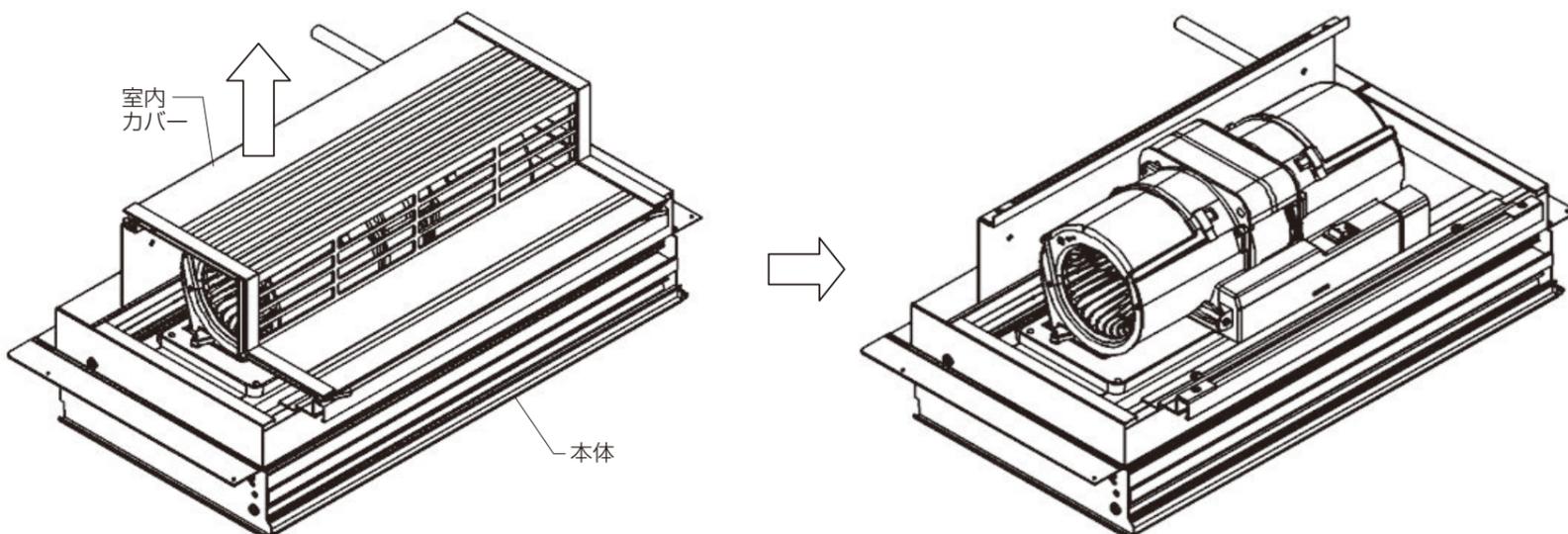
※サッシに同梱されている組立て説明書のとおり組立ててください。  
必ずサッシ指定のねじを使用してください。

### 2 段窓排気ファンの取分け

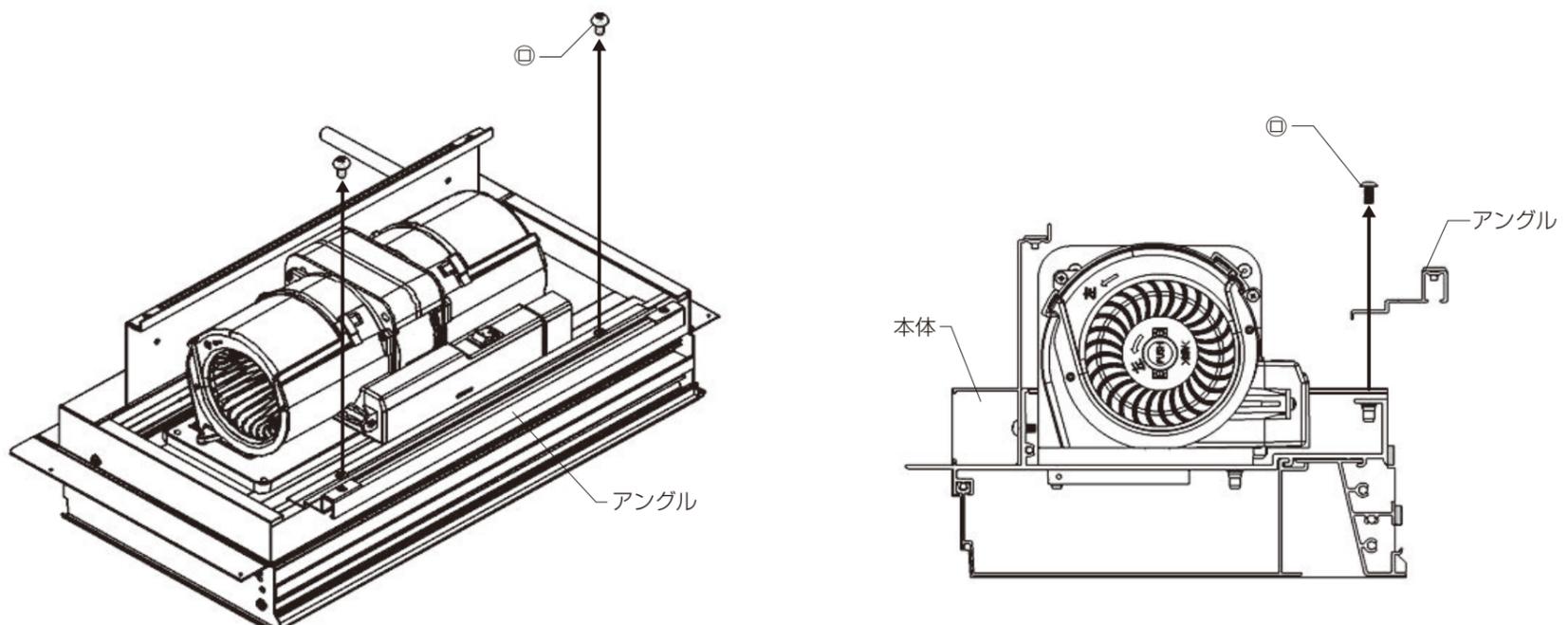
仮組みしてある段窓排気ファンを、本体・アングル・室内カバー・㊦アングル固定ねじの4つに取分けます。



①マグネット(4箇所)で本体に取付いている室内カバーを取り外してください。



②本体とアングルを固定している㊦アングル固定ねじ(2箇所)を外し、アングルを本体から取り外してください。



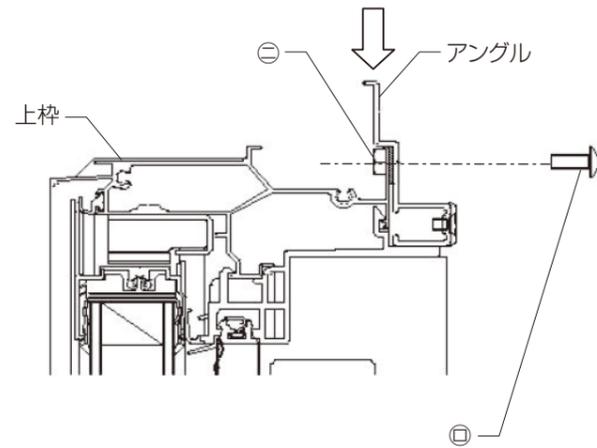
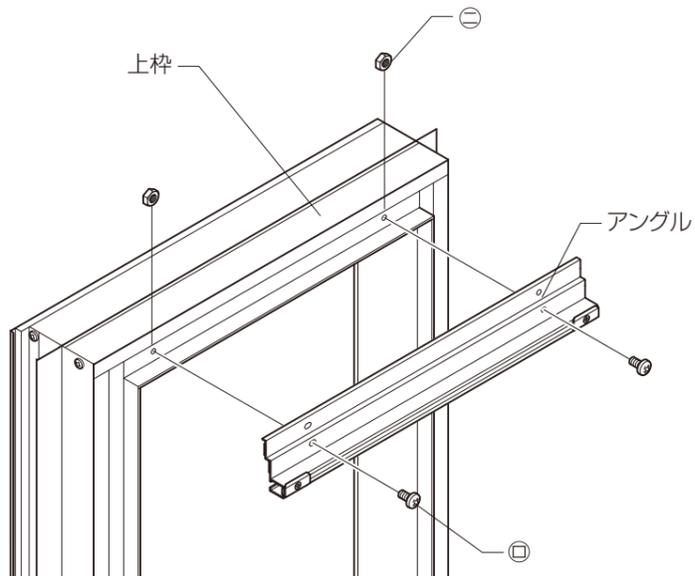
お願い

※取り外したねじは、サッシと組み合わせる時に使用しますのでなくさないでください。

### 3 段窓排気ファンの取付け

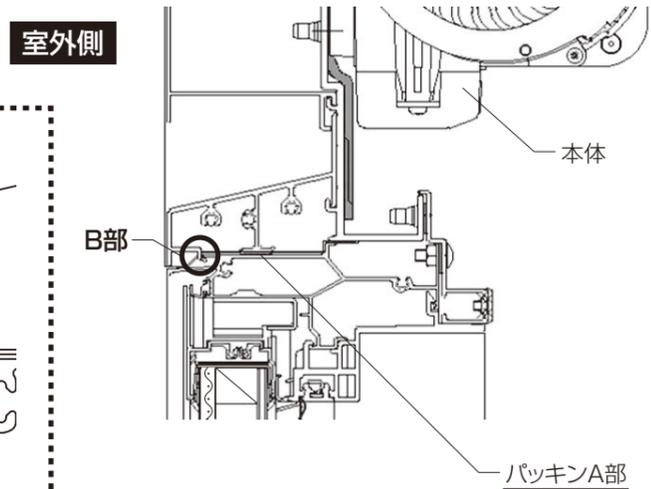
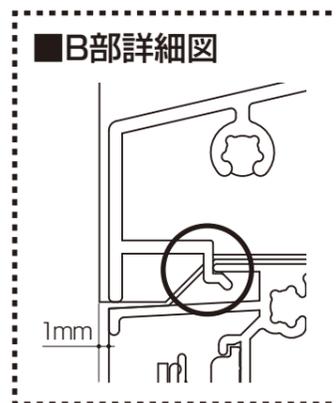
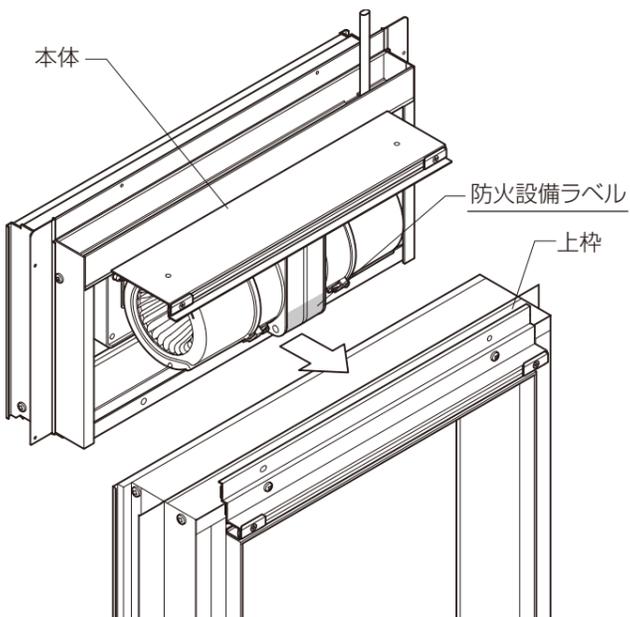
①上枠の穴(2箇所)に合わせてアングルを固定してください。

※サッシ上枠の樹脂アングルは、アングル浮き防止のため上方向に倒れています。下方向に押しつけながらアングルを固定してください。



②かん合部Bをかん合させパッキンAを上から押し付けるように本体をスライドさせて入れてください。

※サッシ縦枠と本体縦枠には、1mm段差ができます。これはパッキンA部にできるだけ入水を防ぐための仕様です。



お願い

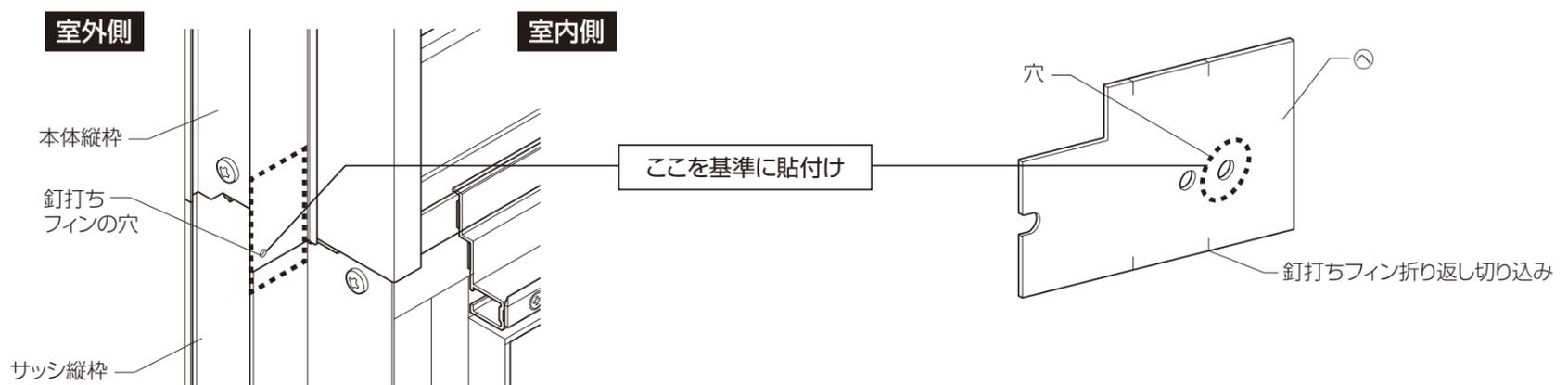
※防火設備ラベルが貼られていることを確認の上、サッシ（防火）と組立てしてください。

▲ 注意

●かん合部Bは、必ずかん合してください。漏水の原因になるおそれがあります。

③防水テープの穴と釘打ちフィンの穴位置を合わせ、本体縦枠・サッシ縦枠に沿って貼ってください。

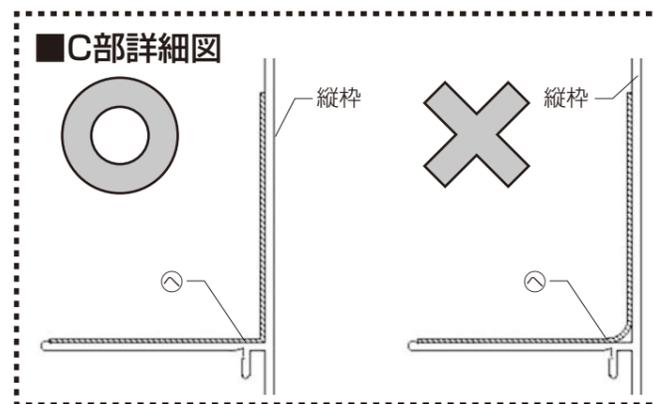
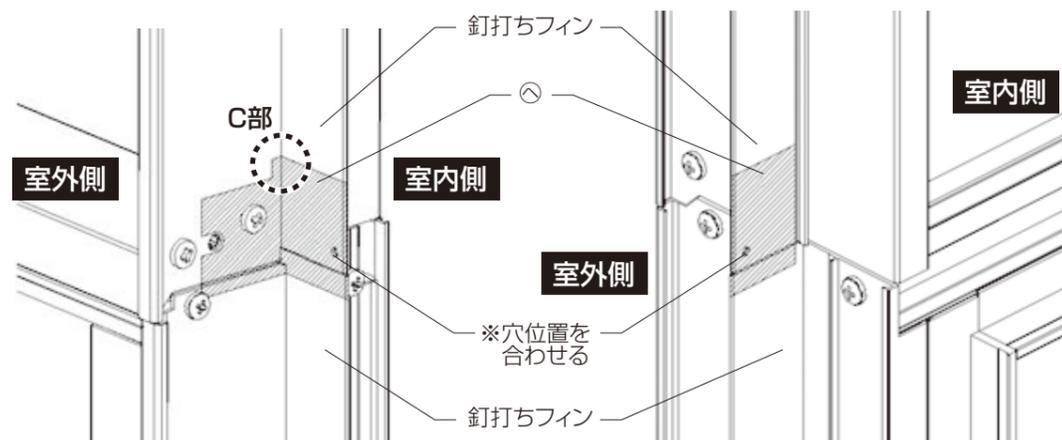
※防水テープにはL・Rがありますので確認してください。



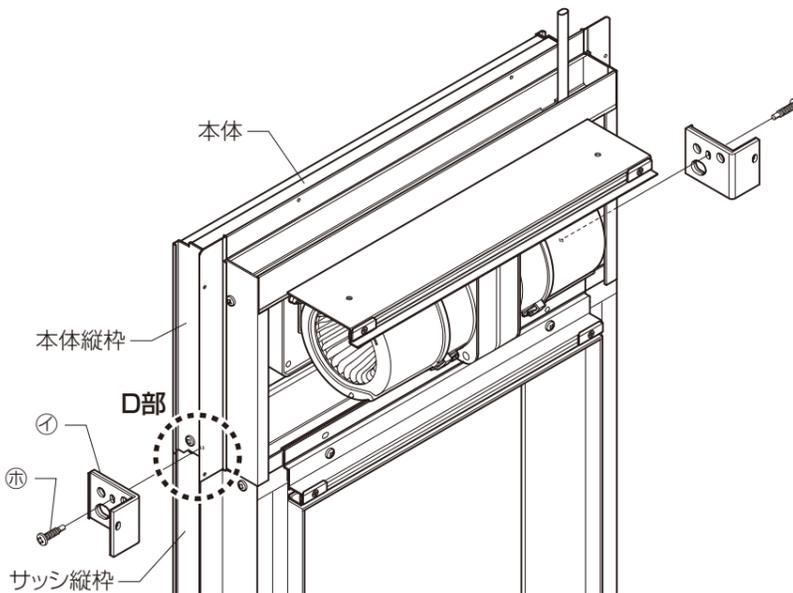
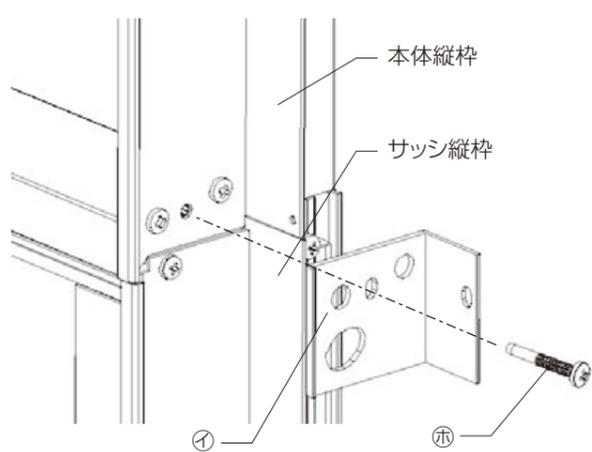
▲ 注意

●防水テープは本体縦枠・サッシ縦枠に沿って必ず圧着してください。漏水の原因になるおそれがあります。

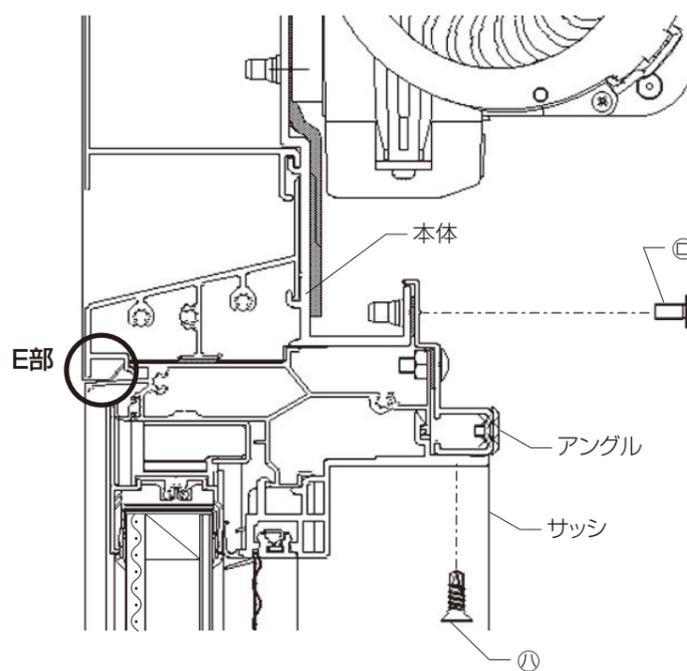
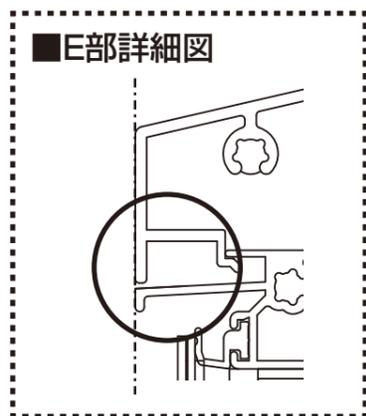
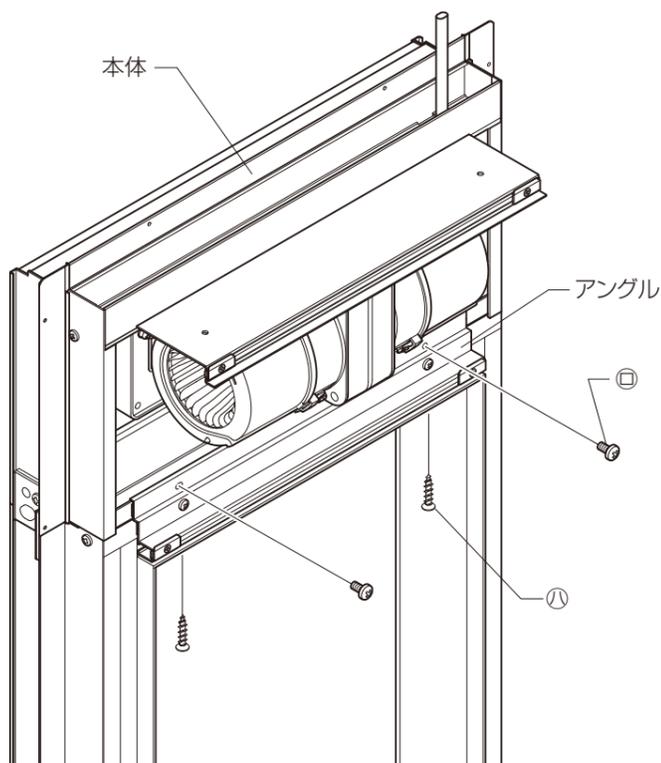
④防水テープの切り込み部を釘打ちフィンで折り返し、釘打ちフィンの裏側まで貼ってください。  
 ※コーナー部は必ず押さえてすき間があかないようにしてください。



⑤①縦枠連結材でサッシ縦枠と本体縦枠を連結してください。  
 その際、①縦枠連結材を本体縦枠の先端に差し込みながら連結してください。



⑥アングルとサッシ上枠を㊸アングル固定ねじと㊹サッシアングル固定ねじで固定してください。  
 ※㊹サッシアングル固定ねじはサッシ内観色に合わせて使用してください。



**▲ 注意**

●上枠と本体のE部分に段差がないことを確認してください。  
 漏水の原因になるおそれがあります。

**4 室内カバーの取付け**

室内カバーの取付けについては、取付け・工事説明書をご確認ください。

●お願い

※組立て後の出荷については、本体と室内カバーを養生テープなどで固定してください。  
 運送中に室内カバーが落下もしくは破損する原因となります。

※室内カバーの取付けは、サッシを取付けてから行ってください。

